

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月19日

評価対象年度：平成19年度					管理	6-1-1-16
事務事業名 社会福祉協議会活動支援事業					部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	社会福祉協議会活動支援事業	課等名	保健福祉課
	一般	01-030101005	細々目名		係等名	社会福祉係
政策体系	基本目標	6	その他			
	施策	1	その他			
	基本事業名	1	地域福祉の総合的推進			

事業概要 実施内容	社会福祉協議会の運営に対し補助金を交付する 補助金の交付				
根拠法令等	本宮市補助金等の交付に関する規則 本宮市社会福祉協議会補助金交付要綱		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	29,619,000 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	29,619,000 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		社会福祉協議会	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標
社会福祉協議会の事業を推進するためにかかる職員人件費等の補助 補助金交付申請 補助金等交付決定 概算払			指標 (1) 名称 ふれあいサロン開設行政区数 式 開設行政区数 指標 (2) 名称 ボランティア団体数 式 登録団体数
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標
社会福祉協議会を支援する			指標 (1) 名称 1回当りのふれあいサロン参加者数 式 延べ参加人数 ÷ 開催回数 指標 (2) 名称 人口千人当りのボランティア団体数 式 登録団体数 ÷ 人口 (人) / 1,000 (人)
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 地域福祉活動の活性化と福祉ネットワークづくりが図られる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	団体			32	35	
	活動指標 (2)	団体			41	42	
	成果指標 (1)	人			17.8	20	
	成果指標 (2)	団体			1.28	1.3	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			29,619	25,314
	事業費計 (A)	千円			29,619	25,314	
職員数	人				0.3	0.3	
人件費平均額 (年)	千円				8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円				2,512	2,512	
総事業費 (A+B)	千円				32,131	27,826	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？
少子高齢化、核家族化が一層進み、地域での人間関係が希薄になってきている。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか？
市民が主体的に福祉活動に参加出来るような仕組み作りが必要

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
地域福祉の活性化が図られる	地域福祉の充実を図るため、市が社会福祉協議会を支援するのは妥当である	社会福祉協議会を支援することで、地域福祉の向上に結びつく
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
参加者が増えることで、相互の交流の輪が広がる	社会福祉協議会の事業展開ができない。市民相互の助け合いと交流の場がなくなる	類似事業はない
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
職員の人件費がほとんどで、削減の余地はない	決まった人員で事業を行っている	社会福祉協議会へ1戸あたり500円の会費を負担しているため、これ以上の負担をお願いするのはむずかしい

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 白沢地区にふれあいサロンを開設することで、市民相互の助け合いと交流の場が更広がる																					
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要 地域福祉の充実を図るためにも、ボランティアの育成、団体登録が必要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 地域の連帯意識の稀薄化が進んでいるため、福祉ボランティアに対する啓蒙活動や研修会の開催をし、ボランティアの育成と活動の促進を図る。																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	(2) 評価結果の根拠と理由																					
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						